

# 第17期 第1四半期報告書

(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)



平成22年10月29日

## 株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)	株式会社 旅籠屋
英文名 (英文商号)	Hatagoya & Company
コード番号	4807
代表者の役職氏名	代表取締役社長 甲斐 真
本店の所在の場所	東京都台東区寿3丁目3番4号
電話番号	03-3847-8858
連絡者	代表取締役社長 甲斐 真

# I 当期の業績

## (1) 損益計算書 (単位: 千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期 H21.7.1~ H21.9.30	第2四半期 H21.10.1~ H21.12.31	第3四半期 H22.1.1~ H22.3.31	第4四半期 H22.4.1~ H22.6.30	第1四半期 H22.7.1~ H22.9.30	累計 H22.7.1~ H22.9.30		前年同期累計 H21.7.1~ H21.9.30
I 営業収益	売上高	279,980	173,570	168,007	175,797	296,227	296,227	+5.8%	279,980
II 営業費用	売上原価	179,909	166,673	165,985	171,237	186,255	186,255	+3.5%	179,909
	販売費及び一般管理費	18,290	18,656	15,515	20,252	19,064	19,064	+4.2%	18,290
	営業利益または営業損失(▲)	81,781	▲11,759	▲13,493	▲15,691	90,908	90,908	+11.2%	81,781
III 営業外収益		210	782	23	1,527	227	227	+8.1%	210
IV 営業外費用		5,385	5,380	7,012	7,074	4,947	4,947	▲8.1%	5,385
	経常利益または経常損失(▲)	76,605	▲16,358	▲20,483	▲21,239	86,187	86,187	+12.5%	76,605
V 特別利益		—	—	—	—	—	—	—	—
VI 特別損失		—	—	—	—	—	—	—	—
	税引前四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	76,605	▲16,358	▲20,483	▲21,239	86,187	86,187	+12.5%	76,605
	法人税、住民税	1,629	1,629	1,629	2,409	1,824	1,824	+12.0%	1,629
	四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	74,976	▲17,987	▲22,112	▲23,649	84,363	84,363	+12.5%	74,976
	期中平均株式数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	—	6,245 株
	1株当たり四半期(当期)純利益 または純損失(▲)	12,005 円	▲2,880 円	▲3,541 円	▲3,786 円	13,508 円	13,508 円	+1,503 円	12,005 円
	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益 (注1)	11,079 円	—	—	—	—	—	—	11,079 円

(注1) 最終損益が損失となる期間については記載を省略しております。また、当年度累計の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 貸借対照表 (単位: 千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	
		第1四半期末 H21.9.30	第2四半期末 H21.12.31	第3四半期末 H22.3.31	第4四半期末 H22.6.30	第1四半期末 H22.9.30	
(資産の部)	I 流動資産	現金預金	216,464	220,852	177,551	148,807	255,754
		その他	61,828	33,967	39,125	34,321	40,003
		流動資産合計	278,292	254,820	216,676	183,128	295,758
	II 固定資産	リース資産	672,599	663,853	655,108	646,361	637,616
		他の有形固定資産	262,543	254,910	249,369	242,806	238,489
		無形固定資産	3,186	2,942	2,697	2,453	2,283
		投資その他の資産	97,481	96,621	95,972	95,298	94,848
	固定資産合計	1,035,811	1,018,328	1,003,147	986,920	973,236	
	資産合計	1,314,104	1,273,148	1,219,823	1,170,048	1,268,994	
(負債の部)	I 流動負債	119,589	131,168	128,857	131,294	172,246	
	II 固定負債	リース債務	728,005	719,090	712,057	704,969	696,091
		他の固定負債 (注2)	191,633	166,001	144,132	122,659	105,166
		負債合計	1,039,228	1,016,260	985,047	958,922	973,504
(純資産の部)	I 株主資本	資本金	331,000	331,000	331,000	331,000	331,000
		資本剰余金 資本準備金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		利益剰余金 繰越利益剰余金	▲125,540	▲143,528	▲165,640	▲189,289	▲104,926
		株主資本合計	274,375	256,388	234,275	210,626	294,989
	II 新株予約権	新株引受権	500	500	500	500	500
		純資産合計	274,875	256,888	234,775	211,126	295,489
	負債・純資産合計	1,314,104	1,273,148	1,219,823	1,170,048	1,268,994	
	発行済株式総数	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	6,245 株	
	1株当たり純資産	43,935 円	41,055 円	37,514 円	33,727 円	47,236 円	

(注2) 長期借入金のうち1年以内の返済予定額136,067千円は、他の固定負債ではなく、流動負債に含めております。

**(3) 株主資本等変動計算書** (平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	新株引受権	
		資本準備金	その他利益剰余金			
平成 22 年 6 月 30 日残高	331,000	68,916	▲189,289	210,626	500	211,126
第 1 四半期中の変動額 四半期純利益			+84,363	+84,363		
第 1 四半期中の変動額の合計			+84,363	+84,363		+84,363
平成 22 年 9 月 30 日残高	331,000	68,916	▲104,926	294,989	500	295,489

**(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項**

四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「会社内容説明書第5経理の状況 (4)個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

- 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
- 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間収益または期間費用として処理しています。
- 税金の計上基準 法人税、住民税および事業税の年間見積り額の4分の1相当額を計上しています。
- 消費税等の会計処理 仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書および株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

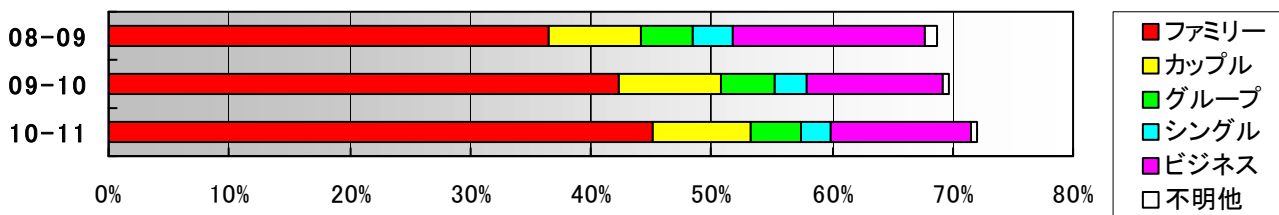
**(5) 重要な会計方針**

1.固定資産の減価償却の方法

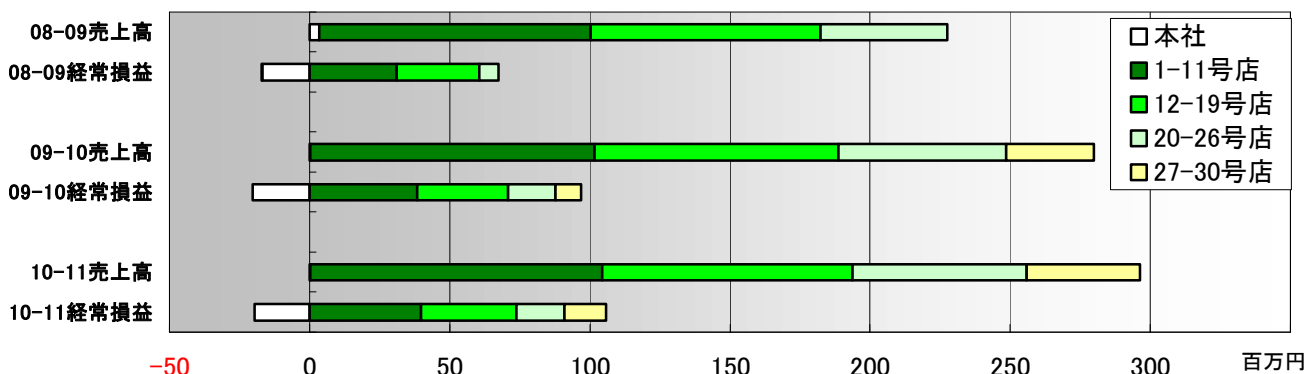
- (1) 有形固定資産 定額法を採用しています。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。  
建物:17～18年、構築物:15～20年、車両運搬具:4～6年、工具器具備品:3～8年
  - (2) 無形固定資産 定額法を採用しています。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しています。均等償却によっています。
  - (3) 長期前払費用 定額法を採用しています。
- 2.消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。
- 3.リース取引の処理方法 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る会計処理によっています。なお、リース取引会計基準の改正適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る会計処理によっています。

**II 第 17 期 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) の業績の概況**

**客室稼働率(全店通算、構成内訳)の推移** (平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)



**売上高・経常損益(全社合計、出店時期別)の推移** (平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)



部門別内訳

(単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

(※)「前橋南店」「軽井沢店」の売上高は、運営受託店のため、宿泊営業売上ではなく運営受託料売上です。

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期比	前年度
		第1四半期 H21.7.1~ H21.9.30	第2四半期 H21.10.1~ H21.12.31	第3四半期 H22.1.1~ H22.3.31	第4四半期 H22.4.1~ H22.6.30	第1四半期 H22.7.1~ H22.9.30	累計 H22.7.1~ H22.9.30		同期累計 H21.7.1~ H21.9.30
本社	売上高 経常損益	227 ▲20,256	20 ▲19,296	3,330 ▲13,248	124 ▲20,885	243 ▲19,584	243 ▲19,584	+7.0% -	227 ▲20,256
01 日光鬼怒川店 1995.8 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	14,123 4,937 65.4%	9,227 1,863 56.6%	7,574 641 48.4%	7,940 1,301 47.8%	15,774 6,623 72.1%	15,774 6,623 72.1%	+11.7% +34.2% +6.7p	14,123 4,937 65.4%
02 那須店 2000.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	11,215 5,222 78.1%	6,342 1,438 55.8%	5,211 227 45.6%	6,145 1,004 53.6%	10,694 4,884 75.5%	10,694 4,884 75.5%	▲4.6% ▲6.5% ▲2.6p	11,215 5,222 78.1%
03 秋田六郷店 2000.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	4,917 1,140 43.1%	2,226 ▲988 28.1%	1,301 ▲2,138 18.5%	3,572 ▲25 46.4%	5,818 2,184 61.2%	5,818 2,184 61.2%	+18.3% +91.6% +18.1p	4,917 1,140 43.1%
04 山中湖店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	12,852 5,877 81.4%	8,192 1,903 69.0%	6,551 378 55.6%	7,723 1,222 62.6%	13,599 6,211 82.8%	13,599 6,211 82.8%	+5.8% +5.7% +1.4p	12,852 5,877 81.4%
05 沼田店 2001.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,044 2,299 74.7%	6,480 728 80.4%	8,365 2,029 84.6%	5,865 329 76.3%	8,439 2,397 84.9%	8,439 2,397 84.9%	+4.9% +4.3% +10.2p	8,044 2,299 74.7%
06 水戸大洗店 2001.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	9,888 4,095 77.4%	5,287 245 61.0%	4,698 ▲590 50.6%	5,136 159 60.4%	9,388 3,604 72.9%	9,388 3,604 72.9%	▲5.1% ▲12.0% ▲4.5p	9,888 4,095 77.4%
07 北上店 2002.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,317 1,173 55.3%	2,846 ▲1,791 28.4%	2,155 ▲2,457 22.7%	3,644 ▲1,344 39.5%	6,672 1,326 55.6%	6,672 1,326 55.6%	+5.6% +13.0% +0.3p	6,317 1,173 55.3%
08 仙台亘理店 2004.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,900 3,226 73.8%	4,597 ▲426 52.4%	3,791 ▲1,268 42.7%	4,841 ▲630 51.9%	8,176 2,619 67.3%	8,176 2,619 67.3%	▲8.1% ▲18.8% ▲6.5p	8,900 3,226 73.8%
09 小淵沢店 2004.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	10,484 4,497 91.1%	6,604 1,261 80.6%	6,502 1,100 80.6%	6,838 1,321 84.3%	10,621 4,319 92.0%	10,621 4,319 92.0%	+1.3% ▲4.0% +0.9p	10,484 4,497 91.1%
10 前橋南店 2005.7 開業	(※)売上高 経常損益 客室稼働率	5,406 1,929 74.6%	3,732 364 72.2%	3,576 222 73.6%	3,390 38 66.7%	5,377 1,741 74.7%	5,377 1,741 74.7%	▲0.5% ▲9.7% +0.1p	5,406 1,929 74.6%
11 九十九里店 2005.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	9,249 3,587 77.9%	5,708 665 75.0%	5,590 317 72.8%	5,751 615 74.4%	9,687 3,956 84.0%	9,687 3,956 84.0%	+4.7% +10.3% +6.1p	9,249 3,587 77.9%
12 東京新木場店 2006.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	24,333 7,767 83.3%	19,391 2,634 75.1%	19,528 3,144 75.9%	15,513 ▲2,121 60.1%	24,455 7,903 82.1%	24,455 7,903 82.1%	+0.5% +1.8% ▲1.2p	24,333 7,767 83.3%
13 千葉勝浦店 2007.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	10,594 4,455 87.6%	6,480 928 83.2%	6,747 1,281 78.4%	6,676 1,231 80.1%	10,352 4,233 83.2%	10,352 4,233 83.2%	▲2.3% ▲5.0% ▲4.4p	10,594 4,455 87.6%
14 軽井沢店 2007.4 開業	(※)売上高 経常損益 客室稼働率	8,792 5,178 80.4%	3,507 33 53.5%	2,527 ▲529 46.4%	3,491 35 57.7%	9,383 5,577 86.2%	9,383 5,577 86.2%	+6.7% +7.7% +5.8p	8,792 5,178 80.4%
15 須賀川店 2007.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,206 2,750 78.5%	4,113 ▲1,034 44.4%	4,179 ▲747 43.0%	4,771 ▲339 55.7%	8,027 2,638 73.6%	8,027 2,638 73.6%	▲2.2% ▲4.1% ▲4.9p	8,206 2,750 78.5%
16 いわき勿来店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	11,393 5,146 73.9%	5,687 ▲44 49.3%	5,449 ▲178 47.9%	5,645 ▲46 53.6%	11,790 5,229 76.6%	11,790 5,229 76.6%	+3.5% +1.6% +2.7p	11,393 5,146 73.9%
17 牧之原店 2007.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,170 1,556 54.7%	3,724 ▲1,428 35.9%	4,555 ▲641 50.1%	3,705 ▲1,238 36.8%	7,851 2,232 60.9%	7,851 2,232 60.9%	+9.5% +43.4% +6.2p	7,170 1,556 54.7%
18 金沢内灘店 2007.10 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,090 2,787 62.2%	3,711 ▲1,294 36.9%	2,853 ▲1,922 29.7%	4,826 ▲388 49.1%	8,458 2,833 66.8%	8,458 2,833 66.8%	+4.5% +1.7% +4.6p	8,090 2,787 62.2%
19 韭崎店 2007.12 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,519 3,306 76.1%	5,252 137 62.0%	5,243 199 64.2%	5,212 118 58.0%	9,046 3,356 77.3%	9,046 3,356 77.3%	+6.2% +1.5% +1.2p	8,519 3,306 76.1%
20 土岐店 2008.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,886 1,351 60.1%	4,021 ▲1,402 40.3%	3,498 ▲1,686 35.9%	4,274 ▲1,056 44.1%	6,794 883 60.1%	6,794 883 60.1%	▲1.3% ▲34.6% +0.0p	6,886 1,351 60.1%
21 伊賀店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,347 1,090 47.0%	3,463 ▲1,581 28.7%	3,188 ▲1,672 27.1%	4,009 ▲1,150 33.8%	6,723 1,218 49.0%	6,723 1,218 49.0%	+5.9% +11.7% +2.0p	6,347 1,090 47.0%
22 壇之浦 PA 店 2008.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	10,814 4,107 75.2%	7,701 1,037 66.8%	7,395 815 65.2%	8,045 1,191 69.4%	10,586 3,221 71.9%	10,586 3,221 71.9%	▲2.1% ▲21.6% ▲3.3p	10,814 4,107 75.2%
23 松阪東店 2008.6 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,004 1,795 61.5%	4,890 218 52.7%	5,089 ▲122 52.4%	4,855 ▲245 51.8%	8,254 2,642 62.8%	8,254 2,642 62.8%	+17.8% +47.2% +1.3p	7,004 1,795 61.5%

24 浜名湖店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	8,954 2,060 53.3%	5,359 ▲1,288 40.3%	5,036 ▲1,403 39.1%	4,533 ▲2,120 32.5%	9,365 2,469 58.3%	9,365 2,469 58.3%	+4.6% +19.9% +5.0p	8,954 2,060 53.3%
25 佐野 SA 店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	10,564 3,360 79.0%	8,482 1,743 71.9%	7,792 295 65.6%	8,001 834 68.4%	11,356 3,818 78.0%	11,356 3,818 78.0%	+7.5% +13.6% ▲1.0p	10,564 3,360 79.0%
26 新潟南店 2008.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	9,270 3,160 74.9%	4,636 ▲794 48.3%	3,983 ▲1,865 48.7%	5,410 ▲558 56.0%	8,930 2,798 64.8%	8,930 2,798 64.8%	▲3.7% ▲11.5% ▲10.1p	9,270 3,160 74.9%
27 奈良針店 2009.3 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,682 2,444 57.4%	5,827 554 56.7%	5,565 22 58.7%	7,603 1,760 81.7%	9,426 3,500 67.2%	9,426 3,500 67.2%	+22.7% +43.2% +9.8p	7,682 2,444 57.4%
28 彦根店 2009.4 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	7,614 2,038 58.9%	4,812 ▲768 42.2%	4,722 ▲814 43.3%	4,917 ▲971 41.7%	8,359 2,251 58.6%	8,359 2,251 58.6%	+9.8% +10.5% ▲0.3p	7,614 2,038 58.9%
29 桑名長島店 2009.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	9,461 3,496 73.1%	7,701 1,674 62.5%	9,140 2,425 72.1%	8,327 1,465 68.5%	14,124 6,842 89.6%	14,124 6,842 89.6%	+49.3% +95.7% +16.5p	9,461 3,496 73.1%
30 寒河江店 2009.7 開業	売上高 経常損益 客室稼働率	6,648 1,020 53.7%	3,540 ▲1,653 30.9%	2,859 ▲2,231 25.8%	5,002 ▲747 44.6%	8,445 2,251 65.8%	8,445 2,251 65.8%	+27.0% +120.9% +12.1p	6,648 1,020 53.7%
31 号店	経常損益	-	-	▲66	-	-	-	-	-
全社合計	売上高 経常損益 客室稼働率	279,980 76,605 69.7%	173,570 ▲16,358 55.1%	168,007 ▲20,483 52.6%	175,797 ▲21,239 56.7%	296,227 86,187 72.0%	296,227 86,187 72.0%	+5.8% +12.5% +2.3p	279,980 76,605 69.7%

前年同期に比べ、全社合計では稼働率（+2.3p）売上高（+5.8%）経常利益（+12.5%）ともに増加しました。オープン後2年目の店舗の伸びと、高速道路内店舗（壇之浦 PA 店、佐野 SA 店）の頭打ち傾向が見られます。

### Ⅲ 第17期の売上高および利益の予測について

（単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております）

科目	期別 第15期 通期実績 H20.7.1～ H21.6.30	第16期 通期実績 H21.7.1～ H22.6.30	第17期				通期予想 H22.7.1～H23.6.30
			第1四半期実績 H22.7.1～9.30	第2四半期予想 H22.10.1～12.31	第3四半期予想 H23.1.1～3.31	第4四半期予想 H23.4.1～6.30	
売上高	678,470	797,356	296,227	184,773	178,000	196,000	855,000
経常損益	▲37,514	18,524	86,187	▲12,187	▲23,000	▲23,000	28,000
当期純損益	▲84,775	11,226	84,363	▲14,363	▲25,000	▲25,000	20,000

第1四半期の実績は、ほぼ予想通りで、通期の予想も現時点では変更ありません。

### Ⅳ 資金および借入金の状況

(1) 現金および預金の増減（単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております）

科目	期	第16期第1四半期 H21.7.1～9.30	第16期第2四半期 H21.10.1～12.31	第16期第3四半期 H22.1.1～3.31	第16期第4四半期 H22.4.1～6.30	第17期第1四半期 H22.7.1～9.30
現金および預金の増減額		+110,806	+4,388	▲43,301	▲28,743	+106,946
現金および預金の四半期首残高		105,657	216,464	220,852	177,551	148,807
現金および預金の四半期末残高		216,464	220,852	177,551	148,807	255,754

(2) 短期借入金の増減（単位：千円、千円未満は切り捨て）当期より、1年以内返済予定額は短期借入金として表示します。

科目	期	第16期第1四半期 H21.7.1～9.30	第16期第2四半期 H21.10.1～12.31	第16期第3四半期 H22.1.1～3.31	第16期第4四半期 H22.4.1～6.30	第17期第1四半期 H22.7.1～9.30
短期借入金の増減額		-	-	-	-	+136,067
短期借入金の四半期首残高		-	-	-	-	-
短期借入金の四半期末残高		-	-	-	-	136,067

(3) 長期借入金の増減（単位：千円、千円未満は切り捨て）当期より、1年以内返済予定額は短期借入金として表示します。

科目	期	第16期第1四半期 H21.7.1～9.30	第16期第2四半期 H21.10.1～12.31	第16期第3四半期 H22.1.1～3.31	第16期第4四半期 H22.4.1～6.30	第17期第1四半期 H22.7.1～9.30
長期借入金の増減額		+27,698	▲23,136	▲23,536	▲25,636	▲111,703
長期借入金の四半期首残高		261,479	289,177	266,041	242,505	216,869
長期借入金の四半期末残高		289,177	266,041	242,505	216,869	105,166

借入金の増減は、りそな銀行からの新規借入（50,000千円、9月実行）と約定返済の差額によるものです。

#### (4) 投資その他の資産の内訳

	第17期第1四半期末(平成22年9月30日)時点(千円未満は切り捨てて表示)
70,765千円	… 借上直営店における差入れ保証金(契約満了時返済)
19,250千円	… 「軽井沢店」における建設協力金(10年均等償却)
2,766千円	… 借地直営店における借地権利金(20年均等償却)
866千円	… 保険料積立金
1,200千円	… 取引信用金庫などへの出資金
合計 94,848千円	

## V 今後の事業展開と出店計画について

### 今後の出店計画

昨年7月以来、新規出店が止まっていますが、近畿・中国地方で複数案件の最終的な許認可手続き中であり、他にも各地でいくつかの計画が具体化しつつあります。決定次第、オープン時期を含め、具体的な内容を公表しますが、来年夏休み前までに4~5店舗をオープンさせたいと考えております。

### 限定「料金割引サービス」の再開

景気後退の影響もあり、「秋田六郷店」「北上店」の利用が低迷しているため、この2店舗に限り、3月から6月の4ヶ月間、「料金割引サービス」を実施しましたが、一定の効果があつたため、9月より再開し、来春まで実施することとしました。全店統一料金システムを変更することには抵抗もありますが、ひとりでも多くの方にお泊りいただき、宿泊施設としての使命を果たしていきたいと考える次第です。

### 広報宣伝

当社の特徴を効率よく的確に伝えられる媒体を厳選していますが、昨年に続いて協賛した「B1グランプリ」は第5回厚木大会(9/18-19開催)に2日間で43万人を超える来場者があり、知名度向上に大きな効果があつたと期待しています。また、今回初めて参加した「宣伝会議賞」(有名企業数十社限定で行われる広告アイデア募集企画)も多数の応募が寄せられているようです。

### 資本金の額の減少

すでに、公表しておりますとおり、平成22年11月17日に臨時株主総会を開催し、資本金の額の減少及び剰余金処分を付議する予定です。欠損を補填し、配当を含む今後の資本政策上の柔軟性及び機動性を確保するために行うものです。「純資産の部」における勘定の振替処理であり、当社の純資産額に変動はなく、業績に与える影響もありません。また、発行済株式総数は変更せず資本金の額のみ減少させるため、株主の皆様の所有株式数に影響を与えるものではありません。

なお、本件は、9月17日に開催の当社第16期定時株主総会において決議した案件ですが、債権者異議申述催告公告の掲載手続きが遅れたため、再度、臨時株主総会に諮ることとしたものです。

以上